



闇の肉母

KONDOH ATSUKO

近藤厚子

原作 / Aダッシュ





恵子けいこさん……



この
ドロボー猫!!



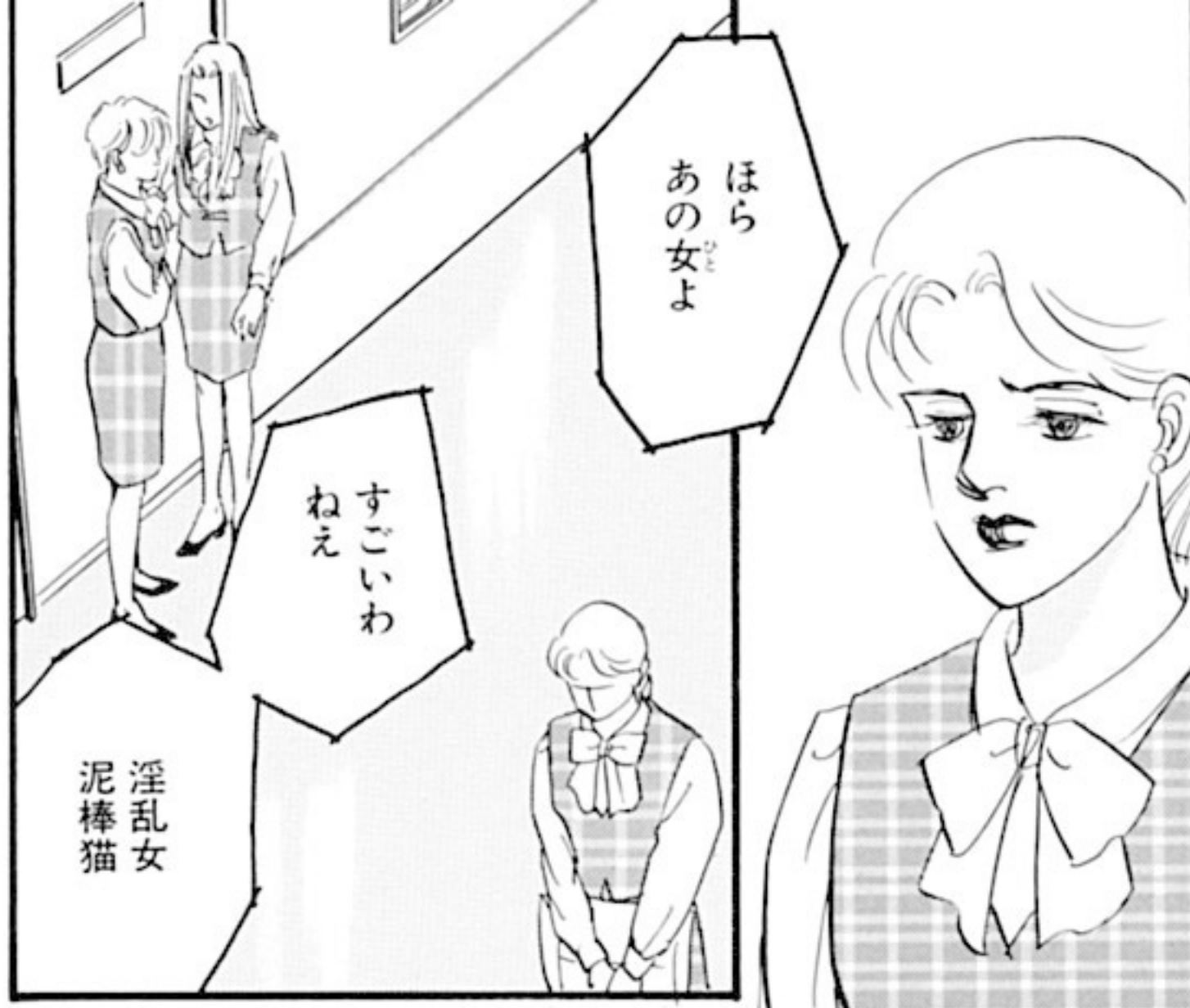
人の夫
寝取って

よくそんな
涼しい顔して
いられるわね

あんななんか
女の風上にも
おけないわ

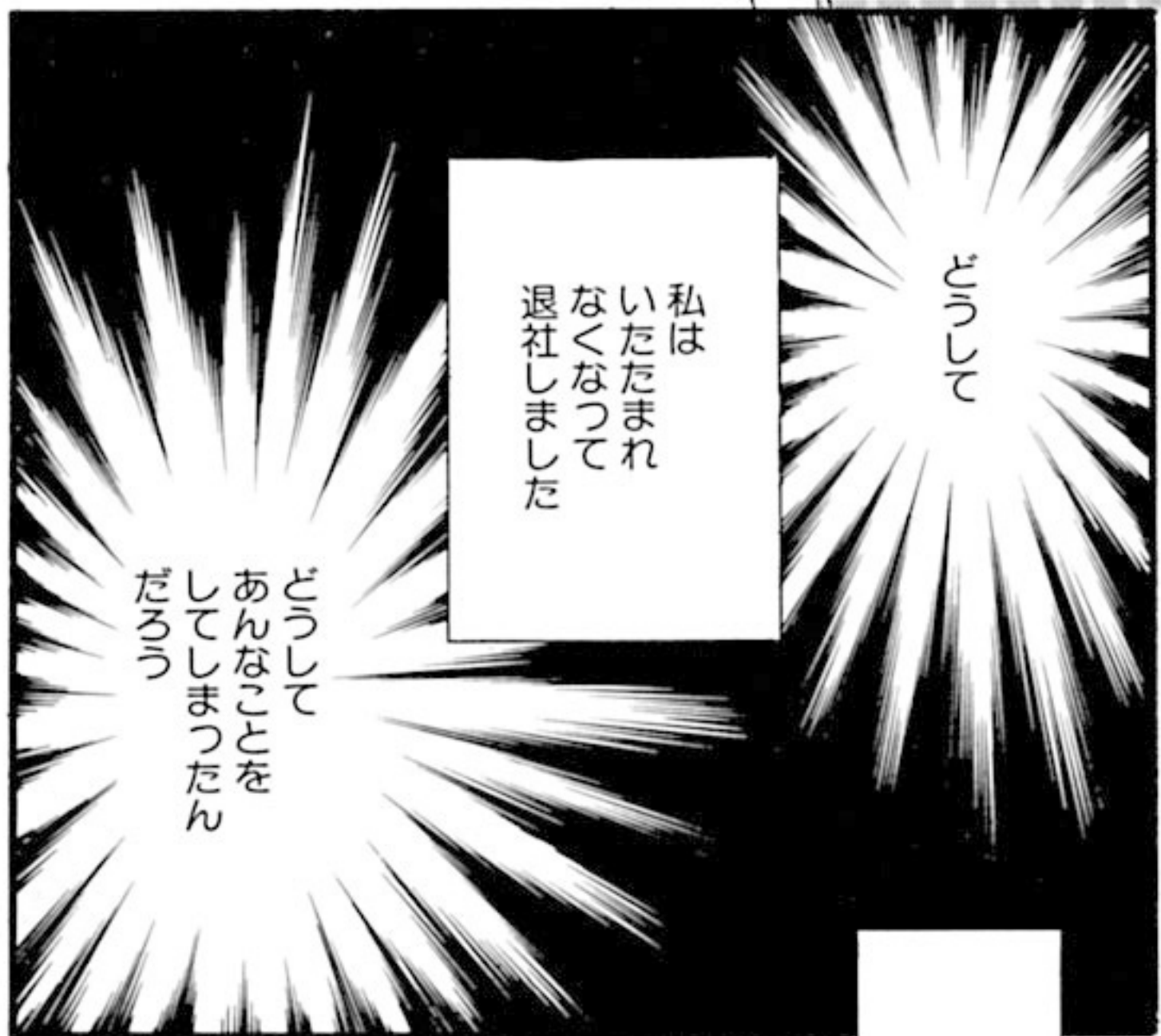
死ね!
死んじまえ!!





あつというまの
できごとでした

幸い私は
かすり傷で
すみましたが



どうして

私は
いたたまれ
なくなつて
退社しました

どうして
あんなことを
してしまつたん
だらう

当の恵子さんは
デスクにお腹を
強くぶつけ

辛くて
悲しくて

——早産して
しまつたのです

私は初めて
自分のしたことを
後悔しました



しばらくして
新しい会社に
勤め出した私は



そこで
知り合った男性と
つきあうように
なりました

私の過去も
噂も知らない
彼……

何より彼には
恋人も奥さんも
いませんでした
そして――



経済的にも
安定しており
夫もやさしく

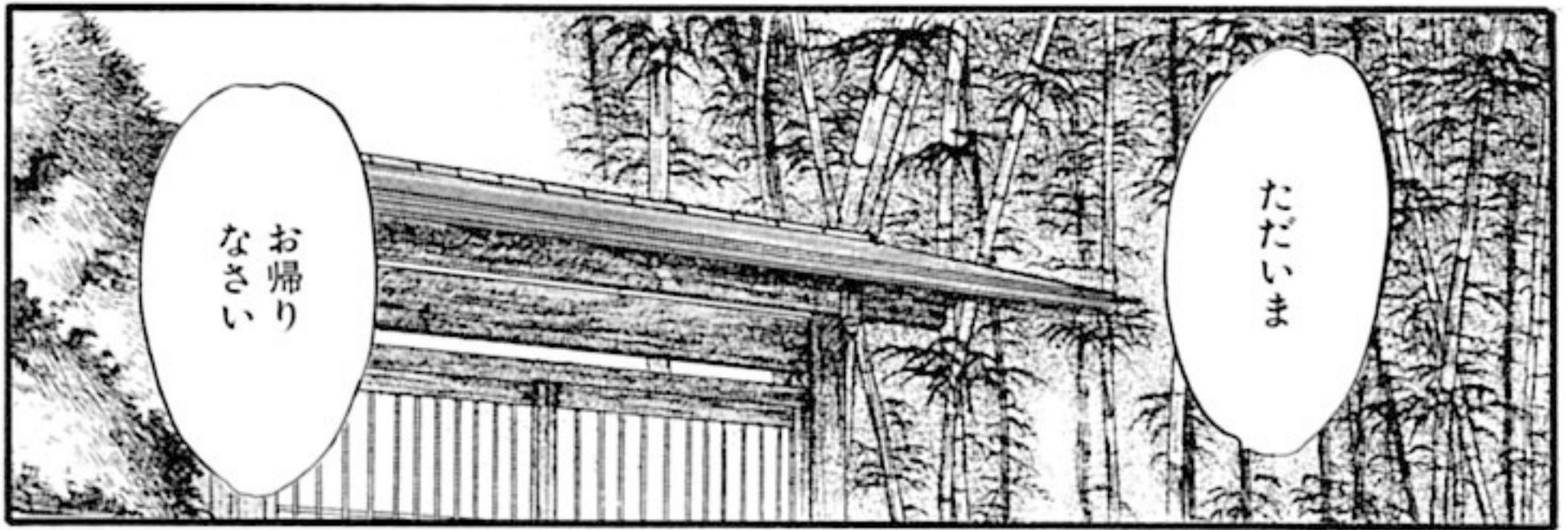
半年は
何事もなく
幸せな日々が
過ぎていきました



いたらぬ
息子ですが

何とぞ
よろしく
お願いします

彼との
結婚生活は
彼の両親との
同居でしたが



お帰り
なさい

ただいま



散歩の途中で
具合が悪くな
ってるね

大変
今お水を
持ってきて
ます



あら!
どうか
なさった
んですか
お義母
さま



どうぞ
おふとん
敷きました

ああ
ありがとう



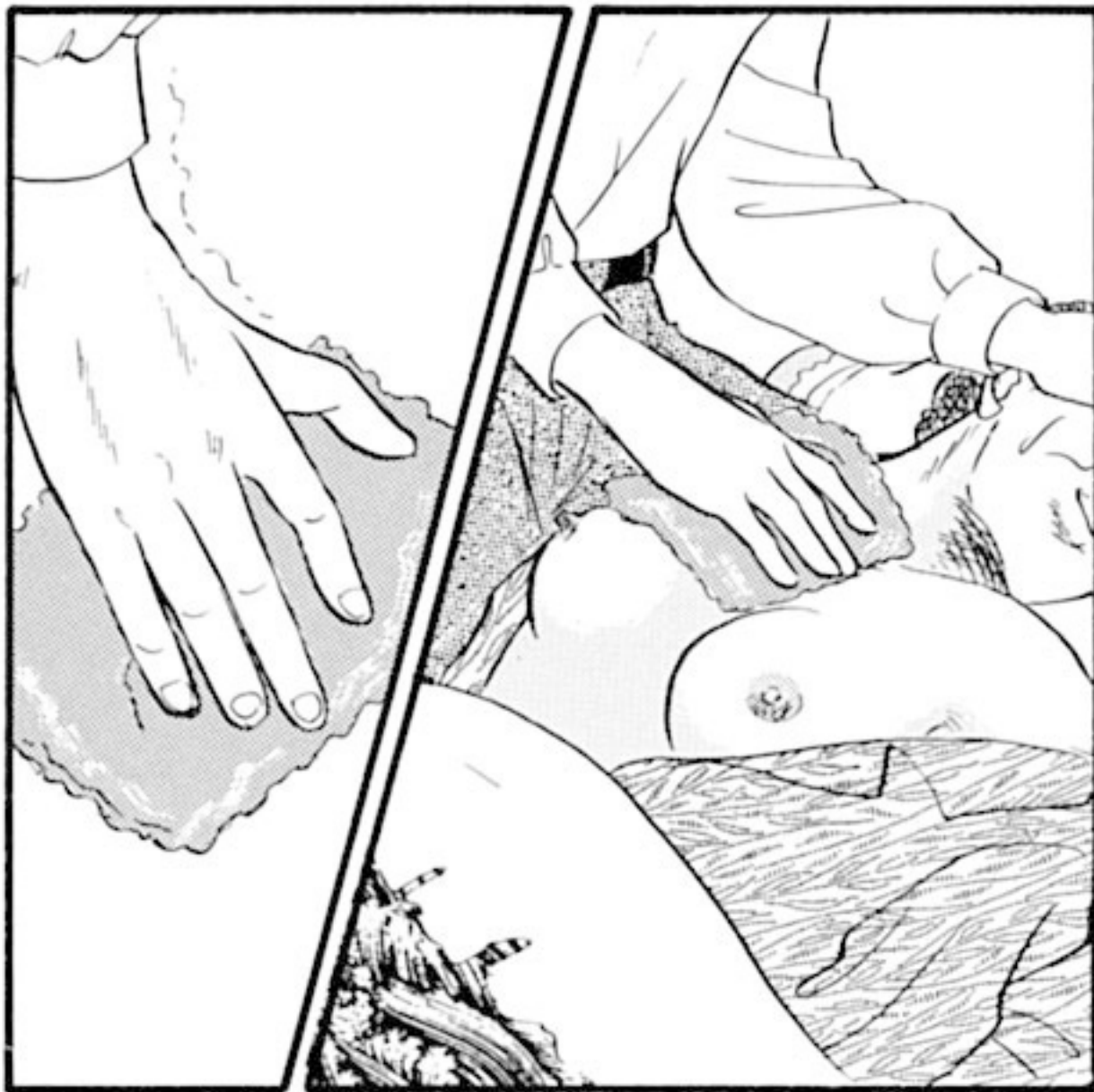
だいじょうぶ
か
芳江

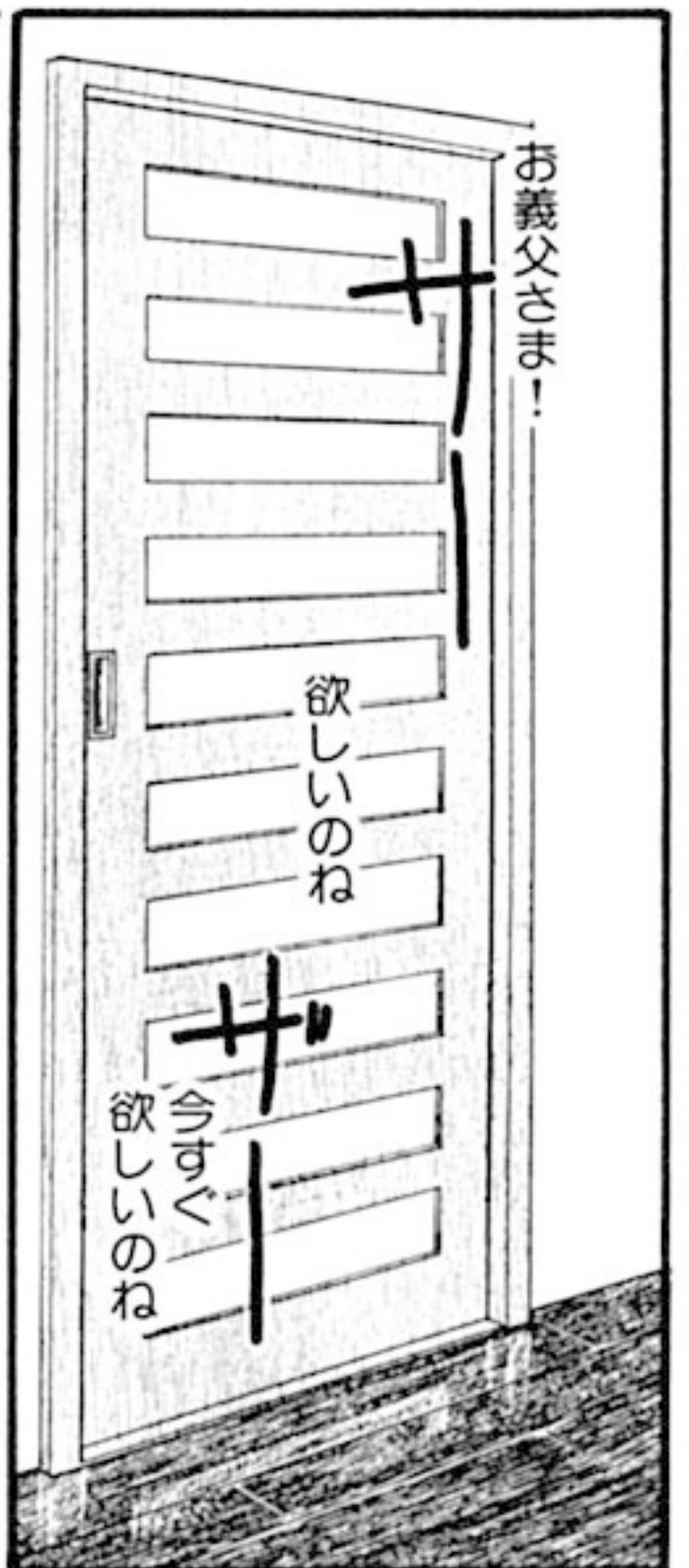
ほら
しっかり
しなさい



いけない

私つたら
また…







お背中
流しますわ
お義父さま

ゆき
紀さん

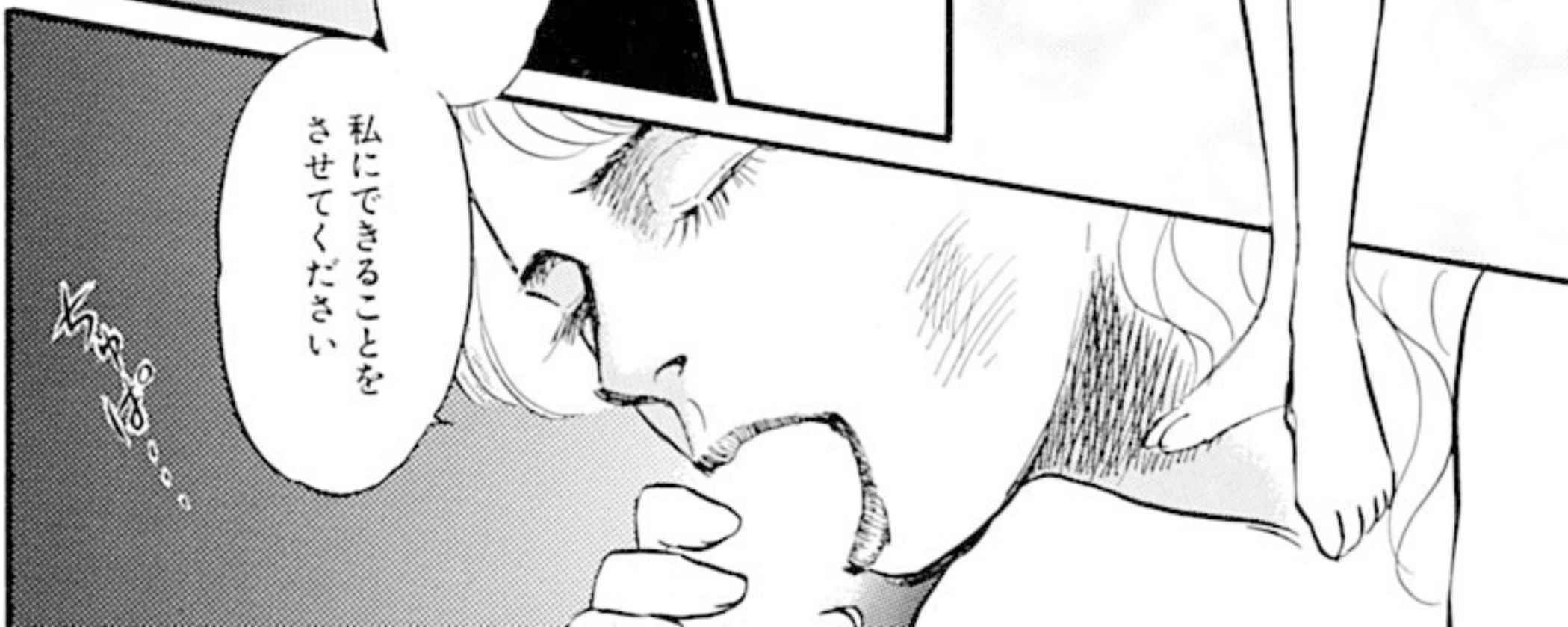


私…

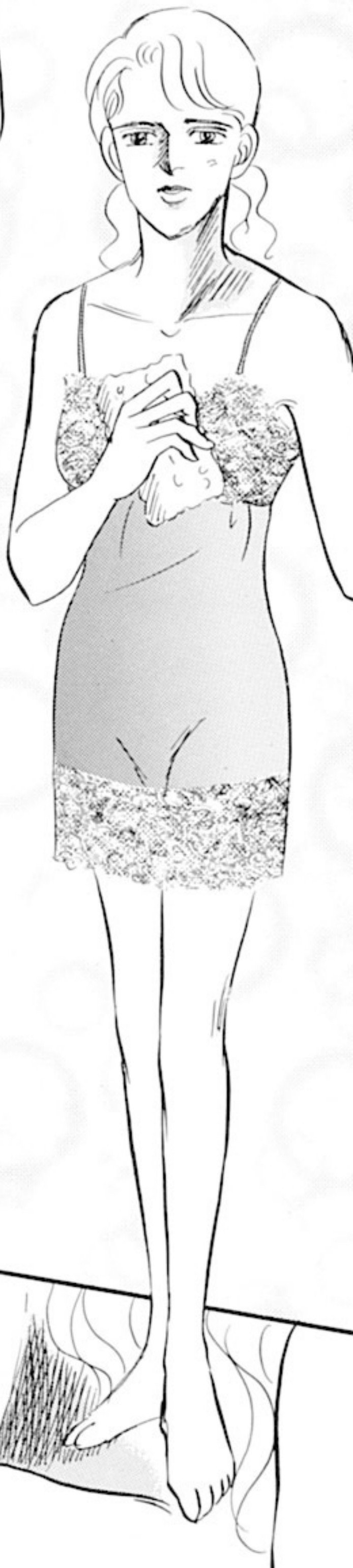
ど・ん・な・こ・と・で・も・し・ま・す
お義父さまの力に
なりたいんです

ど・ん・な
こ・と・で・も

私にできることを
させてください

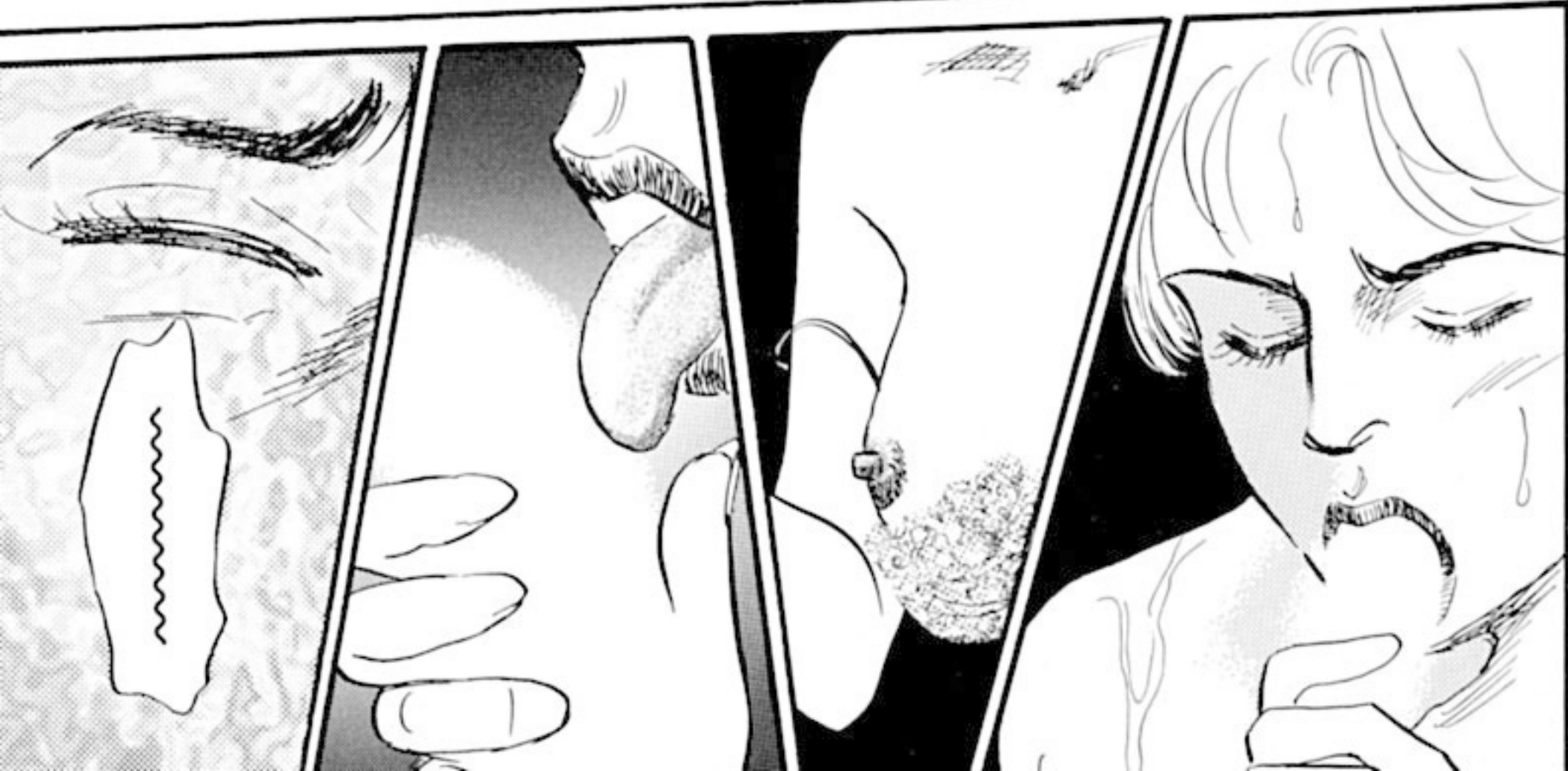



ゆき紀



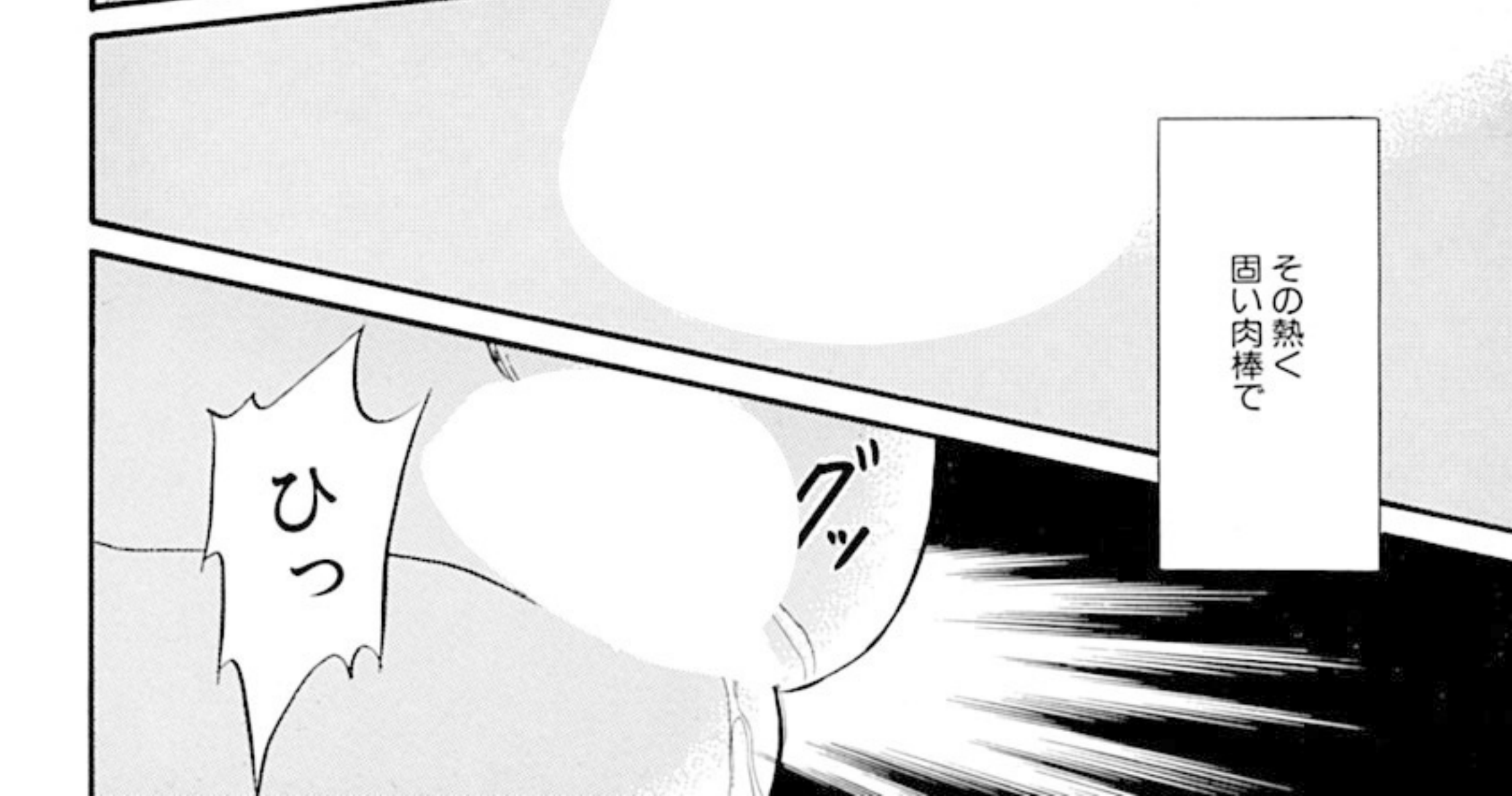


由紀...!





もうたまらない
といった感じで
義父は私を
抱きしめました



義父の身体は
想像以上に
若々しく

その熱く
固い肉棒で

ひっ

グッ

私を深々と
刺し貫いたのです

あっ

あっあっ

泥棒猫

淫乱！



こんなに
締まるのは
初めてだ

すごい
すごいよ
由紀さん

ああ……いい

ああ
私もよ
お義父さま

もっと
もっとして

あ……

人でなし

人を不幸にして
何が楽しいの

あ……あ



いいえ…

いいえ！

ああ

っ

私は誰かを
不幸にしたかった
わけじゃない

その時その時
真剣に相手を
好きになっただけ
……

だからこそ

その真剣な気持ちが
男の人に届いて

私の気持ちに
応えてくれようこと
するのよ

私は悪いことを
したわけじゃない

私は真剣に
男性を愛しただけ

そっぴん

私は真剣にお義父さまを愛している

